

りそな 経済フラッシュ

(日本1-3月期GDP1次速報値)

◎注意事項をよくお読み下さい

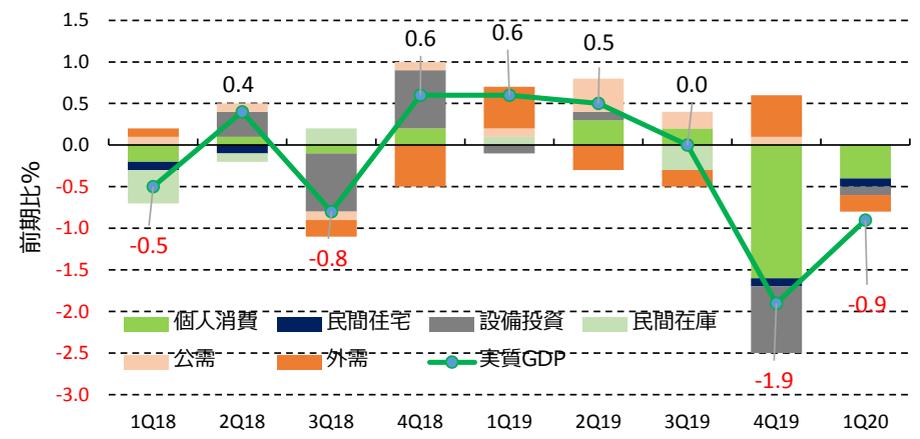


〇概況

- ◆1-3月期GDPは前期比▲0.9%（年率▲3.4%）と2四半期連続のマイナス成長
- ◆内外需ともに弱くほぼすべての項目でマイナス成長
- ◆4-6月期は記録的なマイナス成長へ

- ✓ **2020年1-3月期実質GDP1次速報値は、前期比▲0.9%（年率▲3.4%）と2四半期連続のマイナス。**市場予想（前期比▲1.1%、年率▲4.5%）は上回ったが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛が響いた。
- ✓ **内訳をみると内外需ともに低迷。個人消費は前期比▲0.7%と消費増税の影響で弱かった前期から更に減少した。**設備投資（同▲0.5%）、住宅投資（同▲4.5%）も弱い内容。
- ✓ **輸出が前期比▲6.0%と低調。**新型コロナウイルスの影響で世界的に貿易量が制限された。一方、輸入についても同▲4.9%の減少となったことから、外需のマイナス寄与は限定された。
- ✓ **GDPデフレーターは前年同期比+0.9%と5四半期連続で上昇。**
- ✓ 1次速報値では一部データが推計となっており、3月末にかけての急速な落ち込みを捕捉しきれず、今後修正幅が大きくなる可能性には留意が必要。
- ✓ 国内景気は2月下旬以降で伸び悩んだものの、影響は緊急事態宣言が発令された4月以降に更に大きくなっている。**4-6月期は前期比年率で2桁となる記録的なマイナス成長が予想される。**足元で感染拡大が一服しており4-6月期に景気は一旦の底をつけるだろうが、感染再拡大の恐れが残る中では影響の長期化は避けられない。**今後の経済情勢は国内外における新型コロナの感染動向次第であり、極めて不透明な状況が続く。**

【実質GDP成長率 需要項目別（前期比）】



	前期比	2019				2020
	寄与度%pt	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3
実質GDP		0.6	0.5	0.0	-1.9	-0.9
民需		0.1	0.4	0.1	-2.5	-0.7
個人消費		0.0	0.3	0.2	-1.6	-0.4
民間住宅		0.0	0.0	0.0	-0.1	-0.1
設備投資		-0.1	0.1	0.0	-0.8	-0.1
民間在庫		0.1	0.0	-0.3	0.0	0.0
公需		0.1	0.4	0.2	0.1	0.0
政府消費		0.0	0.3	0.1	0.0	0.0
公共投資		0.1	0.1	0.1	0.0	0.0
公的在庫		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
外需		0.5	-0.3	-0.2	0.5	-0.2
輸出		-0.3	0.0	-0.1	0.1	-1.1
輸入		0.9	-0.3	-0.1	0.4	0.9

【出所】内閣府、Bloomberg、IN情報センター

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。